



奈良県ダンススポーツ連盟

2014年度（平成26年度）総会報告書

開催日時：2014年4月26日（土） 13:10～13:55

場 所：西部生涯スポーツセンター 会議室

奈良県ダンススポーツ連盟

TEL：090-8468-0089（大江 偉夫）

ホームページ：<http://nara/jdsf.or.jp/>

奈良県ダンススポーツ連盟 2014年度定時総会議事録

日時 2014年4月27日(土) 13:10~14:00

場所 西部生涯スポーツセンター 会議室

出席者 伊東 勝 大江 偉夫 奥田 徹 笠井 敏雄 佐野 信哉 小野村 順子 下垣 都博
白波瀬 利光 西村 増雄 堀田 邦子 明正 和夫 明正 房江

会員総数 232名

出席者12名 委任状提出者167名 合計179名(会員総数の100分の77)

出席者と委任状提出者の合計数が会員総数の過半数を超えているため、総会の成立が確認された。

議事…出席者の互選により総会の議長、及び議事録署名人に白波瀬理事を選出した。以下白波瀬理事の議長の下、議事を進行した。

1. 2013年度(平成 25年度)の事業報告が別紙事業報告書どおり報告され、承認された(別紙参照)
2. 2013年度(平成 25年度)の会計報告が別紙収支計算書どおり報告され、承認された(別紙参照)
3. 2013年度(平成 25年度)の監査報告が別紙監査報告書どおり報告され、了承された(別紙参照)
4. 2014年度(平成 26年度)の事業計画が別紙事業計画書どおり提案され、承認された(別紙参照)
5. 2014年度(平成 26年度)の予算計画が別紙予算計画書どおり提案され、承認された(別紙参照)

以上

議事録作成日 2014年4月26日

確認日 2014年4月29日

議事録署名人 署名 印

白波瀬 利光 

2013年度（平成25年度）事業報告

奈良県ダンススポーツ連盟

I. 概要

事業目標	事業報告（詳細はⅡ.に記載）
愛好家との親睦とサークルの県連盟加盟促進（エリア担当の創設）	サマーダンスパーティー、オータムダンスパーティー、大がかりな新春ダンスパーティーを開催して親睦を深めた。エリア担当理事の割り当ては実施したが、サークルの県連加盟促進はできなかった。
競技選手会員、一般会員の拡大、ジュニア層の開拓	2013年3月31日現在の会員数232名、前年度より3名増、横ばいで残念な結果であった。ジュニア層開拓は未達成であった。
競技選手、愛好家のダンス技術レベルの向上、指導員制度の導入と充実、技術認定制度の取り入れと担当の創設	技術講習会を1回開催し（スタンダード）ダンスレベルの向上に寄与、西部ブロック主催の公認指導員研修会を奈良県で開催。技術認定制度は京都府の担当者からヒヤリングを実施、認定制度のミーティングに2名参加した。
競技会の開催、競技会スタッフの養成、県連役員への拡充	宇陀市総合体育館で、年2回の競技会を開催した。競技会スタッフ養成では公認競技長講習会に4名参加、佐野氏の競技会支援システム講習に2名受講、競技会支援システム運用資格者研修会に5名参加、役員への補充はできなかった。

Ⅱ. 詳細

以下に2013年度の事業計画に沿って、各事業・行事の内容を詳述する。また、その一覧を別紙1の1に、理事会などの開催一覧を別紙1の2に記載した。

1. ダンススポーツ競技の推進に関する事業

(1) 競技会の開催

2013年5月19日（日曜日）第34回奈良県ダンススポーツ競技会を、2013年9月23日（月曜日・祝日）第35回奈良県ダンススポーツ競技会を、いずれも宇陀市総合体育館で開催した。第34回は16区分に延べ366組の出場者、第35回は12区分に延べ223組の出場者があり、盛大に成功裏に終了することが出来た。特に第34回奈良県ダンススポーツ競技会は、出場延べ組数366組と、これまでに経験したことのない最大の出場組数になった。スタッフはその分遅くまで多忙を極めたが、てきばきと競技を進め、最多出場組数の割りには終了時刻がそれほど遅くなることなく、選手の協力もあってスムーズな運営が出来た。スタッフ一同疲労を超越し満足感を味わった。

奈良県競技会の特徴であるA級戦・B級戦における音楽のフェードイン方式の採用、出場者にわかりやすいプロジェクトによる競技種目案内、出場記念に出来る豪華カラーパンフレットの作成、多数の遠隔地審判員を含めた公平な7人審判、スピーディーな競技運営と役員への親切な対応は昨年引き続き出場者に好印象を与え、リピーターの増大に寄与した。

前年に引き続き競技内容をビデオ撮影し、DVDに編集して1枚1000円で販売したところ、これが好評であった。手間はかかるが奈良県競技会の特徴として、継続していきたい。

第35回競技会は県体協の要請により、同協会の主催する第22回奈良県スポーツレクリエーション祭に参加する形をとる「冠」競技会として開催した。とくに設けたクラスオープン（県スポレク祭S、同L）については、県体協からの補助金（会場使用料相当）を会員に還元する趣旨で入賞者には賞状のほかに記念品を贈呈した。またこの年例年になく厳しい残暑が予想されたため、大型扇風機、氷柱などを用意して空調設備のない会場の暑さ対策に万全を期した。

公認競技長講習会に4名、佐野氏が行った競技会支援システム講習会に2名、競技会支援システム運用資格者研修会に5名参加し、新たな競技長資格者1名、支援システム運用資格取得者1名を誕生させ、競技会スタッフの育成に努めた。

(2) 技術講習会の開催

2013年8月10日、講師に森川豊則氏・鈴木悠夏氏を招きリーベル王寺でスタンダードの講習会を開催した。当日はいずれも基礎講習であったが、75名の参加者があり、組相手と5ポイントのボディコネクション・二人のセンターを意識した動き方などを教わり、有意義な講習であった。2014年3月にもラテンの講習会を計画していたが、講師予定者の都合により、開催できなかったのは残念なことであった。

2. ダンススポーツの普及推進に関する事業

(1) 会員拡大の推進

ダンス愛好家との親睦と会員拡大を図るため、2013年6月8日サマーダンスパーティーをせせらぎホールで、2013年10月14日オータムダンスパーティーを生駒図書館で開催した。2014年1月19日は、アテンド約60名、会場も広いリーベル王寺で新春ダンスパーティーを開催した。当日の参加者数は役員も含め、サマー120名、オータム129名、新春237名、総計延べ486名の参加者数に達した。パーティー内容は奈良県ダンススポーツ連盟の独創的な、また当連盟だからこそ出来る競技選手とのミニデモ、コンパスタイルデモ、相手選びミニデモ、を含めフリーダンスタイム、パートナーチェンジなどを織り交ぜたプログラムで、参加者から好評を得た。あまり多くの参加者になると「踊れない」というクレームも懸念されるので、パーティー券の販売限度を設けて運営した。

事業計画では技術認定会の実施による会員数の拡大を予定していたが、理事会での技術認定会に関する県外担当者からのヒヤリング、代表者2名の西部ブロック認定会に関するミーティングへの参加を通じ、当連盟では取り組みを当面見送ることとした。また、ダンスサークルやダンス愛好家との横のつながりの構築のため、エリア担当制を導入したものの、会員数の増加に寄与したかどうかは疑問である。ジュニア指導員資格者は存在するが、ジュニア層の増加には至っていない。

前記のように競技会2回、講習会1回、ダンスパーティー3回開催して会員数の拡大に取り組んでいるが、会員層の高齢化とともに、登録更新せず1年で退会する人も多く、会員数の推移は下表のとおり横ばいとなった。会員数の増大のためには抜本的な対策が望まれる。

会員数の推移

区分	2011. 3.31	2012. 3.31	2013. 3.31	2014. 3.31
DSC系	112名(93名)	104名(89名)	102名(93名)	97名(77名)
サークル系	124名(70名)	124名(62名)	127名(57名)	135名(61名)
合計	236名(163名)	228名(151名)	229名(150名)	232名(138名)

() は、内選手登録人数

(2) サークルの連盟への加盟勧誘活動の推進

サークルの連盟への加盟勧誘活動については、技術認定制度をサークル加盟の切り札としていたが、技術認定制度の未発足に伴い、連盟加盟も実施できなかった。

(3) 指導員制度を取り入れダンス愛好家に寄与する

2013年12月1日には西部ブロックの公認指導員研修会をリーベル王寺で開催し、公認指導員のレベルの維持向上に寄与した。また、公認指導員の方には後輩の指導・サークルでの指導などを通じて、ダンス愛好家の技術レベルの向上に寄与した。

(4) 都道府県対抗戦、ねんりんピックなどのダンススポーツ競技への参加

2013年10月6日東京体育館で開催された、都道府県対抗全国ダンススポーツ大会に昨年に引き続き奈良県代表選手団として、スタンダード4組、ラテン4組計16人の選手団と、応援団長兼マネージャーとして役員から大江氏を派遣した。選手団の事前練習会の開催と応援などが実り、ラテン21位、スタンダード13位、総合17位(昨年総合14位)の好成績を収めることが出来た。今後も確実に成績アップを図りたい。

ねんりんピック、国民文化祭などの大会には、準備不足もあり残念ながら選手派遣が出来なかった。

(5) 奈良県体育協会の活動に協力し県民の健康増進に寄与

奈良県体育協会の活動に協力し県民の健康増進に寄与した活動の一環として、第35回競技会を同協会の主催する第22回奈良県スポーツレクレーション祭に参加する形をとる「冠」競技会として開催した。とくに設けたクラスオープンの2競技(県スポレク祭S、同L)については、県体協からの補助金(会場使用料相当)を会員に還元する趣旨で、入賞者には賞状のほか記念品を贈呈した。

(6) まほろば円舞会の後援

本年は、2013年9月21日イオンモール橿原で行われた夏のまほろば円舞会、2013年10月19日県立万葉文化館で行われた秋のまほろば円舞会、2014年3月30日なら100年会館で行われた2014まほろば円舞会を後援した。3回のまほろば円舞会に総計延べ2660名の参加があった。

2013年度(平成25年度)主な事業一覧

1. 主催した事業

NO	開催日	場所	事業の内容		参加数
1	2013.05.19	宇陀市総合体育館	第34回奈良県ダンススポーツ競技会	6級戦L・D級戦L・C級戦L・B級戦L・A級戦L・わかくさ戦S・6級戦S・3級戦S・1級戦S・GD級戦S・GC級戦S・D級戦S・C級戦S1・C級戦S2・B級戦S・A級戦S	延べ出場組数 366組
2	2013.06.08	せせらぎホール	サマーダンスパーティー	フリーダンスタイム、パートナーチェンジ、競技選手とのミニデモ、相手選びミニデモなど	参加者 120名
3	2013.08.10	リーベル王寺	ダンス講習会	森川豊則、鈴木悠夏組によるスタンダードの講習会開催、5つのコネクション・二人のセンターを意識した動き方の説明有り	参加者 75名
4	2013.09.23	宇陀市総合体育館	第35回奈良県ダンススポーツ競技会	第22回奈良県スポーツレクレーション祭参加の形の「冠」競技会として実施、D級戦L・C級戦L・B級戦L・わかくさ戦S・6級戦S・3級戦S・1級戦S・GSD級戦S・GSC級戦S・D級戦S・C級戦S1・C級戦S2・B級戦S	延べ出場組数 223組
5	2013.10.14	生駒図書館	オータムダンスパーティー	フリーダンスタイム、パートナーチェンジ、競技選手とのミニデモ、相手選びミニデモ、コンパスタイルデモなど	参加者 129名
6	2014.01.19	リーベル王寺	新春ダンスパーティー	フリーダンスタイム、パートナーチェンジ、競技選手とのミニデモ、相手選びミニデモ、コンパスタイルデモ、新入会員ミニデモ、お年玉付きゲームなど	参加者 237名

2. その他の事業

NO	開催日	場所	事業の内容		参加数
1	2013.10.06	東京体育館(東京都)	都道府県対抗競技会(参加)	ラテン21位、スタンダード13位、総合17位(前年は総合14位)	県代表選手16名、事務局1名(大江会長)
2	2013.12.01	リーベル王寺	公認指導員研修会	JDSF 公認指導員研修会を開催、野本指導部長による机上研修と、松田先生によるスタンダードとラテンの基本についての実技練習	18名
3	2013.09.21	イオンモール橿原	夏のまほろば円舞会	各種団体によるダンスステージ	約790名
4	2013.10.19	県立万葉文化館	秋のまほろば円舞会	第44回奈良県芸術祭参加 秋のまほろば円舞会ダンスフェスタ 一味違うダンスパーティー	約570名
5	2014.03.30	なら100年会館	2014まほろば円舞会	笑顔、絆、感動は心の扉を開く 1幕・・・時代を超えて～和・感謝・祈り 2幕・・・現在・未来～輪・祭り 奈良県新たな文化活動チャレンジ支援事業	約1300名

2013年度（平成25年度）理事会などの開催一覧表 案

NO	開催日	場所	主議題		参加数
1	2013.04.20	西部生涯スポーツセンター	第1回理事会	まほろば円舞会の報告、講習会の報告、総会の件、第34回競技会の件、サマーダンスパーティの件、7月の役員懇親会の件、8月の講習会の件、	13名
2	2013.04.27	西部生涯スポーツセンター	2013年度総会	2012年度（平成24年度）事業報告の承認、会計報告の承認、会計監査報告の承認、2013年度（平成25年度）事業計画の承認、予算案の承認、2013年度・2014年度の理事・監事・奈良県JDSF正会員の選挙管理委員の承認	16名 委任状提出 182名
3	2013.04.27	西部生涯スポーツセンター	第2回理事会	2013年度、2014年度の役職・仕事分担の決定、2013年度、2014年度の顧問の決定、8月の講習会の件、第34回競技会の件、オータムダンスパーティの件、収支明細書報告の件	13名
4	2013.05.19	宇陀市総合体育館	第3回理事会	サマーダンスパーティの件、公認指導員研修会の件、オータムダンスパーティの件、新役員・スタッフ懇親会の件、	24名
5	2013.06.08	せせらぎホール	第4回理事会	第34回競技会の反省と会計報告、サマーダンスパーティの反省、役員・スタッフ懇親会の件、8月の講習会の件、第35回競技会の件、オータムダンスパーティの件、新春ダンスパーティの件、選考会結果一覧表の件、公認指導員研修会の件、競技会支援システム運用資格者講習・試験の件、ジュニア指導員研修の件	11名
6	2013.07.06	松本亭	第5回理事会	サマーダンスパーティの会計報告、8月の講習会の件、第35回競技会の件、オータムダンスパーティの件、新春ダンスパーティの件、選考会結果一覧表の件、JDSF本部総会出席報告	14名
7	2013.08.10	リーベル王寺	第6回理事会	講習会の反省、第35回競技会の件、オータムダンスパーティの件、新春ダンスパーティの件、都道府県対抗戦出場者の件、今後の理事会予定の件	12名
8	2013.09.23	宇陀市総合体育館	第7回理事会	講習会の反省と会計報告、第35回競技会の反省、オータムダンスパーティの件、	24名
9	2013.10.14	生駒図書館	第8回理事会	第35回競技会の反省と会計報告、オータムダンスパーティの反省、都道府県対抗戦の成績報告、公認指導員研修会の件、新春ダンスパーティの件、2～3月の講習会の件	13名
10	2013.11.16	西部生涯スポーツセンター	第9回理事会	オータムダンスパーティ会計報告、新春ダンスパーティの件、忘年会の件、2～3月開催予定の講習会の件、JDCのDSCJからの退会の件、2014年度競技会日程の件、技術認定制度の話の件	11名
11	2013.12.14	さんさにい	第10回理事会	第35回競技会会計修正報告の件、新春ダンスパーティの件、3月開催予定の講習会の件、2014年の競技会の件、競技会司会の件、技術認定制度の話の件	19名
12	2014.01.19	リーベル王寺	第11回理事会	新春ダンスパーティの反省、3月開催予定の講習会の件、第36回競技会の件、技術認定制度の件	14名
13	2014.03.08	辰市ふれあい会館	第12回理事会	新春ダンスパーティの会計報告、総会資料作成割当の件、第36回競技会の件、サマーダンスパーティの件、夏の講習会の件、	13名

2013年(平成25年)度収支計算書

収入の部				
科目	予算額(イ)	決算額(ロ)	差異(ロ-イ)	備考
1) 事業活動収入				
1) 会費収入				
会員登録料	210,000	221,700	11,700	1500X140+1000X9+1200X2+300
選手登録料	215,000	247,000	32,000	3500円×70+1000円×2
その他(再発行手数料)	0	1,300	1,300	
会費収入計	425,000	470,000	45,000	
2) 助成還付金収入				
還付金	80,000	70,000	-10,000	
助成還付金収入計	80,000	70,000	-10,000	
3) 事業収入				
主催講習会会費収入	50,000	26,500	-23,500	
主催競技会会費収入	2,800,000	2,813,870	13,870	
パーティー会費収入	700,000	617,500	-82,500	
事業収入計	3,550,000	3,457,870	-92,130	
4) 雑収入				
体育協会助成金	10,000	0	-10,000	
広報・会員増員活動事業収入 DVD販売収入	50,000	101,400	51,400	
指導員研修会清算残金、懇親会戻り金	0	23,630	23,630	
利息	0	218	218	
雑収入計	60,000	125,248	65,248	
当期収入合計(a)	4,115,000	4,123,118	8,118	
前期繰越収支差額	1,373,736	1,373,736	0	
収入合計(b)	5,488,736	5,496,854	8,118	

支出の部				
科目	予算額(イ)	決算額(ロ)	差異(イ-ロ)	備考
2、事業活動支出				
1) 事業費支出				
主催講習会事業費	90,000	46,300	43,700	
主催競技会事業費	1,800,000	2,467,949	-667,949	
主催パーティー諸経費	500,000	394,719	105,281	
広報・会員増員活動事業	200,000	47,923	152,077	
競技選手強化派遣活動事業	150,000	170,945	-20,945	
ジュニア指導活動費	50,000	0	50,000	
事業費支出計	2,790,000	3,127,836	-337,836	
2) 管理費支出				
本部納入金				
会員年会費納入	50,000	54,900	-4,900	300円×183
選手登録料納入	160,000	161,000	-1,000	2000円×80+1000円
再発行手数料	0	1,500	-1,500	
総会・理事会会議費	300,000	330,734	-30,734	
会議出張・講習会会費交通費	100,000	112,850	-12,850	
交際費(協賛金)	130,000	100,450	29,550	
登録管理	350,000	343,967	6,033	外注委託200,000(今期限り)
管理費支出計	1,090,000	1,105,401	-15,401	
3) 雑支出				
DVD-R購入費、郵送料及び編集依頼金	20,000	88,863	-68,863	
体育協会	10,000	0	10,000	
ビデオカメラ及び付属品購入	0	101,281	-101,281	
パソコン修理サービス延長金	0	10,500	-10,500	
パソコンマウス購入	0	780	-780	
記念品代	0	6,400	-6,400	
供花 弔電代	0	21,580	-21,580	
雑支出計	30,000	229,404	-199,404	
4) 支出予備費				
予備費	200,000	0	200,000	
予備費支出計	200,000	0	200,000	
当期支出合計(c)	4,110,000	4,462,641	-352,641	
当期収支差額(a)-(c)	5,000	-339,523	344,523	
次期繰越収支差額(b)-(c)	1,378,736	1,034,213	344,523	

平成25年度 監査報告書

平成26年 4月10日

奈良県ダンススポーツ連盟
会長 大江 偉夫 殿

奈良県ダンススポーツ連盟

監事 塩田 稔 
監事 塩田 邦子 

平成 25年度における会計および業務監査の結果につき次の通り報告します。

1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査については、決算報告書を調査し、財務諸表について検討を加えました。
- (2) 業務監査については、必要に応じて理事会に出席し、理事からの業務報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と認められる監査手続きをもって、業務執行の妥当性を検討しました。

2. 監査報告

- (1) 入出金、財産の管理方法並びに財務諸表については妥当であると認めます。
- (2) 事業報告書の内容は、事実に従い、本会の状況を正しく示していると認めます。
- (3) 理事の業務執行に関する不正の行為、または法令、若しくは規約に違反する重大な事実はないと認めます。

以上

2014年（平成26年）度奈良県ダンススポーツ連盟事業計画

I. 公益社団法人 日本ダンススポーツ連盟 の事業計画

県連盟の計画に取り入れうる事業のみを列記する。

1. ダンススポーツ競技の推進に関する事業

- ・若年層（ジュニア）の育成事業

「子どもダンスうんどう」講座を継続しつつ、認定ジュニアクラブ及び公認ジュニア指導員の養成、質の向上を図り、ジュニア競技者の育成へつなげる。

2. ダンススポーツの普及推進に関する事業

- ・会員拡大計画の推進

前年度に引き続き、ダンススポーツ普及を目指した会員拡大活動を推進する。初心者講習会、生涯スポーツ系イベント、技術認定会などの具体的な実施方法、実施ノウハウを提示し、各都道府県連盟の活動を支援する。

- ・技術認定制度の推進

技術認定会、講習会の更なる全国的な開催、展開及びその定着を図る。

- ・指導員養成事業の推進

会員拡大を促進するため、公認指導員の幅広い知識、指導力の養成を行う日体協公認ダンススポーツ指導員の養成を行う。

- ・「ねんりんピック」及び国民文化祭におけるダンススポーツ競技への参加拡大を図る。

II. 奈良県ダンススポーツ連盟の事業計画

公益社団法人 日本ダンススポーツ連盟 の事業計画を参考に、本年度の事業目標を下記4項目として活動する。

- ① 愛好家との親睦とサークルの県連盟加盟促進（エリア担当による活動促進）
- ② 競技選手会員、一般会員の拡大、ジュニア層の開拓
- ③ 競技選手、愛好家のダンス技術レベルの向上、指導員制度の活用と充実
- ④ 競技会開催、競技会スタッフの養成、県連盟役員の拡充

目標を達成するための事業計画について説明する。

1. ダンススポーツ競技の推進に関する事業

(1) 競技会の開催

年2回の競技会開催を予定している。会場の確保が安定的になり、円滑で特徴ある競技会が開催できるようになりつつある。単に参加者の増加だけでなく真に選手にとっての視線で良い競技会を目指す。奈良県体育協会、奈良県社会福祉協議会との連携による会場の確保と健康増進、会員拡大のための普及競技を多彩に取り入れてゆく。

(2) 技術講習会の開催

広く講師を招聘し、競技選手のための技術講習会を年2回開催する予定である。昨年度の反省として講師手当の関係でラテン講習が開催できなかったため本年は単にラテン・スタンダードにとられない講習を考えてゆきたい。また参加者のニーズを充分に取り入れた講習会にしたい。

2. ダンススポーツの普及推進に関する事業

(1) 会員拡大の推進

愛好家との親睦と会員拡大のためのダンス交流会（ダンスパーティ）の実施（大小取りまぜて、年三回プラス α を目標）、またサークルの運営応援体制やダンス愛好家たちの横のつながりを構築しつつ、会員の拡大を図る。そのためにエリア担当をさらに活用し推進する。

引き続き、ジュニア指導員による、ジュニア層の開拓にトライする。

(2) サークルの連盟への加盟活動推進

県下ダンス愛好家の活動状況の調査をもとにサークルの連盟への加盟勧誘を行う。

(3) 公益社団法人日本ダンススポーツ連盟の推奨する指導員制度をとりいれ、積極的に利用し、サークル活動の愛好家に寄与する。

また同時に指導員の層を厚くし、サークルの拡充に努める。

(4) 本年度初めてのねんりんピック（栃木県開催予定）に選手を派遣してゆきたい。

奈良県ダンススポーツ連盟の二十周年に向けての事業

前項2-1に重複するが、周年記念の準備年間と位置付け、ダンスパーティを年3回+ α 開催し、準備、周知期間としたい。

2014年(平成26年)度 予算

収入の部					
科目	2013年度			2014年度	
	予算額(イ)	決算額(ロ)	差異(ロ-イ)	予算	備考
1) 事業活動収入					
1) 会費収入					
会員登録料	210,000	221,700	11,700	230,000	1500×140+1000×20
選手登録料	215,000	247,000	32,000	200,000	3500×56+4000
その他(再発行手数料)	0	1,300	1,300	0	
会費収入計	425,000	470,000	45,000	430,000	
2) 助成還付金収入					
還付金	80,000	70,000	-10,000	70,000	
助成還付金収入計	80,000	70,000	-10,000	70,000	
3) 事業収入					
主催講習会会費収入	50,000	27,930	-22,070	50,000	年二回
主催競技会会費収入	2,800,000	2,840,870	40,870	2,800,000	年二回
パーティー会費収入	700,000	617,500	-82,500	900,000	年3+α回(事業計画に従い増)
事業収入計	3,550,000	3,486,300	-63,700	3,750,000	
4) 雑収入					
体育協会助成金	10,000	0	-10,000	0	助成金廃止
広報・会員増員活動事業収入 DVD販売収	50,000	101,400	51,400	100,000	
懇親会戻り金	0	22,200	22,200		
利息	0	218	218	0	
雑収入計	60,000	123,818	63,818	100,000	
当期収入合計(a)	4,115,000	4,150,118	35,118	4,350,000	
前期繰越収支差額	1,373,736	1,373,736	0	1,373,736	
収入合計(b)	5,488,736	5,523,854	35,118	5,723,736	

支出の部					
科目	2013年度			2014年度	
	予算額(イ)	決算額(ロ)	差異(イ-ロ)	予算	備考
2、事業活動支出					
1) 事業費支出					
主催講習会事業費	90,000	46,300	43,700	60,000	
主催競技会事業費	1,800,000	2,494,949	-694,949	2,000,000	
主催パーティー諸経費	500,000	394,719	105,281	450,000	
広報・会員増員活動事業	200,000	47,923	152,077	100,000	
競技選手強化派遣活動事業	150,000	170,945	-20,945	200,000	長崎(対抗戦)8組、栃木2組
ジュニア指導活動費	50,000	0	50,000	30,000	
事業費支出計	2,790,000	3,154,836	-364,836	2,840,000	
2) 管理費支出					
本部納入金	50,000	54,900	-4,900	50,000	昨年並み
会員年会費納入	160,000	161,000	-1,000	160,000	
再発行手数料	0	1,500	-1,500	0	
総会・理事会会議費	300,000	330,734	-30,734	300,000	
会議出張・講習会会費交通費	100,000	112,850	-12,850	120,000	本部会議、ねんりん、対抗戦
交際費(協賛金)	130,000	100,450	29,550	110,000	本部主催×3、大阪グランプリ×1
登録管理	350,000	343,967	6,033	150,000	外注委託終了
管理費支出計	1,090,000	1,105,401	-15,401	890,000	
3) 雑支出					
DVD-R購入費、郵送料及び編集依頼金	20,000	88,863	-68,863	70,000	
体育協会	10,000	0	10,000	0	
ビデオカメラ及び付属品購入	0	101,281	-101,281	0	
パソコン修理サービス延長金	0	10,500	-10,500	0	
パソコンマウス購入	0	780	-780	0	
記念品代	0	6,400	-6,400	0	
供花 弔電代	0	21,580	-21,580	0	
雑支出計	30,000	229,404	-199,404	70,000	
4) 支出予備費					
予備費 1	200,000	0	200,000	200,000	
予備費 2	0	0	0	350,000	
予備費支出計	200,000	0	200,000	550,000	
当期支出合計(c)	4,110,000	4,489,641	-379,641	4,350,000	
当期収支差額(a)-(c)	5,000	-339,523	344,523	0	
次期繰越収支差額(b)-(c)	1,378,736	1,034,213	344,523	1,034,213	

発行者：

〒632-0086 奈良県天理市庵治町431-48

奈良県ダンススポーツ連盟

会長 大江 偉夫

TEL：090-8468-0089 FAX：0743-64-0909